

栄光のキリスト

シリーズ～終末を生きる～

2018/4/22

ヨハネの黙示録講解

ヨハネの黙示録1章9～20節

わたしは、あなたがたの兄弟であり、共にイエスと結ばれて、その苦難、支配、忍耐にあずかっているヨハネである。わたしは、神の言葉とイエスの証しのゆえに、パトモスと呼ばれる島にいた。

ある主の日のこと、わたしは“霊”に満たされていたが、後ろの方でラツパのように響く大声を聞いた。その声はこう言った。「あなたの見ていることを巻物に書いて、エフェソ、スミルナ、ペルガモン、ティアティラ、サルディス、フィラデルフィア、ラオディキアの七つの教会に送れ。」

わたしは、語りかける声の主を見ようとして振り向いた。振り向くと、七つの金の燭台が見え、燭台の中央には、人の子のような方がおり、足まで届く衣を着て、胸には金の帯を締めておられた。

その頭、その髪の毛は、白い羊毛に似て、雪のように白く、目はまるで燃え盛る炎、足は炉で精錬されたしんちゅうのように輝き、声は大水のとどろきのようであった。右の手に七つの星を持ち、口からは鋭い両刃の剣が出て、顔は強く照り輝く太陽のようであった。

わたしは、その方を見ると、その足もとに倒れて、死んだようになった。すると、その方は右手をわたしの上に置いて言われた。「恐れるな。わたしは最初の者にして最後の者、また生きている者である。一度は死んだが、見よ、世々限りなく生きて、死と陰府の鍵を持っている。さあ、見たことを、今あることを、今後起ころうとしていることを書き留めよ。あなたは、わたしの右の手に七つの星と、七つの金の燭台とを見たが、それらの秘められた意味はこうだ。七つの星は七つの教会の天使たち、七つの燭台は七つの教会である。

ヨハネの黙示録について

●「黙示(録)」とは

- 新約聖書の時代にユダヤで流行った文学形式
- 神様が救い主を送り、不思議な方法で悪者(大国)を倒し、義人(ユダヤ人)に報いられる話が多い
- 預言書ではないので、あくまで**イメージ**を捉える

● 著作背景

- 弟子のヨハネが信仰のゆえに迫害され、パトモス島に流されていた際に与えられた幻
- 巻物に書いて、小アジア半島の「7つの教会」に送るよう命じられる

7つの教会

ペルガモン

ティアティラ

スミルナ

サルディス

エフェソ

フィラデルフィア

パトモス島

ラオデディキア



7つの教会

ペルガモン

ティアティアラ

スミルナ

サルディス

エフェソ

フィラデルフィア

パトモス島

ラオデディキア

「七つの金の燭台が見え、燭台の中央には、人の子のような方がおり...」



栄光のキリスト

姿	意味
足まで届く衣・金の帯	気高さ
雪のように白い髪の毛	聖さ・永遠性
燃えさかる炎のような目	全知
真鍮のように輝く足	威厳・安定
右手に持った七つの星	権能
口から出る鋭い両刃の剣	権威
強く照り輝く太陽のような顔	威光

キリストの姿の比較

栄光のキリスト	十字架のキリスト
足まで届く衣・金の帯	引きはがされくじ引きに
雪のように白い髪の毛	茨の冠をかぶらされる
燃えさかる炎のような目	罪人を憐れむ目
真鍮のように輝く足	犬釘で打ち抜かれる
右手に持った七つの星	犬釘で打ち抜かれる
口から出る鋭い両刃の剣	黙して語らず
強く照り輝く太陽のような顔	闇に覆われる

語りかけられた栄光の君

わたしは、その方を見ると、その足もとに倒れて、死んだようになった。すると、その方は右手をわたしの上に置いて言われた。「恐れるな。

- **キリストの栄光に打たれたヨハネ**
 - 人は誰一人神の栄光に前に立ち続けられない
- **キリストは手を置き優しく語りかけられた**
 - 「子供たちを抱き上げ、手を置いて祝福された。」
マルコ10:16
- **共におられた時のように「恐れるな」と言われた**
 - 「イエスは言われた。『わたしだ。恐れることはない。』」ヨハネ福音書6:20

改めて栄光の主の自己紹介

「恐れるな。わたしは最初の者にして最後の者、また生きている者である。一度は死んだが、見よ、世々限りなく生きて、死と陰府の鍵を持っている。

- 創造主であり、永遠なる方
 - 歴史の支配者である
- 復活して永遠の命を生きている方
 - 「一度死んだ」のはもちろん人類の贖いのため
- 人間の命と死後の行先を決める方
 - 「陰府(ハデス)」とは死者が最後の裁きを待っている中間的なところ。単に「死」を表す場合もある

世の光である教会への伝言

さあ、見たことを、今あることを、今後起ころうとしていることを書き留めよ。あなたは、わたしの右の手に七つの星と、七つの金の燭台とを見たが、それらの秘められた意味はこうだ。七つの星は七つの教会の天使たち、七つの燭台は七つの教会である。

● 黙示録の3区分

- 見たこと: 栄光のキリスト(1章)
- 今あること: 7つの教会へのメッセージ(2~3章)
- 今後起ころうとしていること: 終末の予言(4~最後)

● 教会は闇の世界で輝く「燭台」である

- 「天使たち」とは教会の指導者たち?

栄光のキリスト

- 地上におられた時とは全く違う、栄光と威厳に満ちたキリスト
 - 地上におられた時のように優しく接して下さるが
- その姿が象徴するものとは
 - 気高さ・聖さ・永遠性・全知・威厳・権能・権威・威光
 - 十字架で死んだが、死に勝利し、**無敵**となられた
- 世の光である教会の真ん中におられる
 - 「七つの金の燭台が見え、燭台の**中央**には、人の子のような方がおり」
 - 「死と陰府の鍵を持つ」方

